

「庚申塚のアカマツ」が新たに「市民の木」として認定されました

東部建設事務所

JR住吉駅から白鶴美術館に向かう途中、阪急沿線の手前まで来ると、アカマツの優美な姿が目にとまるとおもいます。

このアカマツが今年、市民の木に認定された「こうしんづか庚申塚のアカマツ」（東灘区住吉本町3丁目10）で、樹齢が推定約150年、高さ約14m・幹回り約2.5mもある大きな木で、枝をしなやかに伸ばした、雄大な自然樹形を保っています。

表六甲の市街地ではこれだけの風格を持ち合わせた一本立ちのアカマツは非常に少なく、地域の方々が、古墳である「庚申塚」と併せて大切に世話されており、地域の拠り所となっています。

近くまでお越しの際は、ぜひお寄りください。



令和2年度 緑と公園のつどい、永年活動団体表彰について

公園部管理課

毎年都市緑化月間となる10月に実施してきました「緑と公園のつどい」及び併せて行っておりました永年活動団体表彰について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の観点から、三密による感染拡大の恐れがある屋内での規模の大きな集会行事と判断し、今年度は中止させていただくことになりました。

そのため、美緑花ボランティアのみなさんをはじめ、永年にわたり公園・緑化にかかわる地域活動を行っている団体の表彰について、感謝状や記念品等を各表彰団体宛に直接送付することにより代えさせていただくこととしました。

事前にご報告できなかったため、美緑花ボランティアのみなさん、ことに今年度の表彰団体のみなさんにおかれましては、大変ご心配・ご迷惑をおかけしておりますが、なにとぞご理解賜りますよう、よろしくお願いいたします。

今回の特集の他、あなたの公園で何かお気づきの点がありましたら
お近くの建設事務所公園緑地係までご連絡ください。

東灘・灘 ⇒ 東部建設事務所 854-2191 長田・須磨 ⇒ 西部建設事務所 742-2424
中央・兵庫 ⇒ 中部建設事務所 511-0515 垂水 ⇒ 垂水建設事務所 707-0234
北 ⇒ 北建設事務所 981-5191 西 ⇒ 西建設事務所 912-3750
夜間、早朝及び土・日・祝日は ⇒ 建設局休日夜間緊急連絡センター：0120-086-106

美緑花ボランティアだより

第29号*2020年秋冬

「県民まちなみ緑化事業」の募集のご案内

建設局計画課

市民のみなさんが住民団体や個人・法人などで公園、道路、学校、集合住宅敷地、駐車場、空き地などで行う緑化活動に対して、緑地整備に要する費用（苗木等の緑化資材費及び施工費）を補助する支援制度です。新たな緑化だけでなく、弱った木、枯れた木の植え替えなど様々な活動にも広く利用できる制度です。

今までの実施事例として、公園、道路などの場所で

- ・緑豊かにするために新たに木々の植栽
- ・地域を華やかにするために花の咲く木々の植栽
- ・枯れたり、衰弱した木々を新しい木々に植え替えなどがあります。

公園や道路での緑化活動に活用する場合は、各建設事務所にお気軽にご相談ください。

— 県民まちなみ緑化事業（兵庫県） —

県では県民緑税を活用し、自治会等の住民団体や土地所有者（個人・法人）などが実施する植樹や芝生化などの緑化活動を支援しています。

◆対象経費 ①一般緑化、②校庭・ひろばの芝生化、③駐車場の芝生化
（上限：①②最大400万円、③最大375万円）

※個人・法人が実施する場合は、対象経費の1/2以内（最大250万円まで）

※校庭の芝生化は、ポップアップ式スプリンクラー等を整備する場合、
最大100万円加算あり

◆対象区域 住民団体：市内全域、個人・法人：市街化区域が対象
※校庭の芝生化は市内全域が対象

◆対象規模 住民団体：30㎡以上（③は100㎡以上）、個人・法人：100㎡以上

◆募集期間 令和2年4月1日(水)から令和3年1月15日(金)まで

◆問合せ先 兵庫県都市政策課 TEL (078)362-3563
FAX (078)362-9487

神戸市建設局公園部計画課 TEL (078)595-6462

FAX (078)595-6469

詳細は県ホームページの「県民まちなみ緑化事業」を参照ください。

発行 神戸市建設局公園部管理課 ☎078-595-6453

神戸市広報印刷物登録 令和2年度 第421号（広報印刷物規格A-1類）

令和2年11月発行

公園に関する話題や活動自慢などの情報お待ちしております！

お近くの建設事務所公園緑地係または管理課利用係まで。

※美緑花ボランティアだよりは右記のホームページからもダウンロードできます。

[まちの美緑花ボランティア](#)

検索

「花みどり工房 学園都市」は、地域ボランティアが種から花苗を育てている活動です。現在約40名の会員で、花の種をまいて花を育て、街角を彩る花壇に花苗を配布しています。きれいな花をたくさん作って、花いっぱい美しい街並みづくりに貢献しながら、自分たちの花を育てる技術の向上を目指しています。花を育てるのが好きな人、育て方について意見交換したい人、交流を広げたい人など、興味のある方は、ぜひご参加ください！

【主な活動場所】

神戸市立看護大学内
(西区学園西町3丁目)



【主な活動内容】

☆春と秋の年2回、種蒔き、鉢上げ、育てた花苗の配布というサイクルで、日頃の水やり、雑草抜きや害虫駆除などの作業は会員全員が交代で行っています。

☆月1回の定例会・役員会

会員全員が集まって行う定例会、一部の役員が集まる役員会で、運営方法や活動内容、スケジュールの確認などについて、意見交換や相談などを行っています。

※育てる花苗の種類選びから日常の世話や資材管理まで、会員全員で役割分担し、市と協力しながら取り組んでいます。参加してみたいと思われた方は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

神戸市建設局西建設事務所
西区玉津町今津字宮の西 333-1
Tel.078-912-3750
e-mail:nishi-kensetsu@office.city.kobe.lg.jp

育苗活動の様子



花の種まき



ポット上げ



配布前の手入れ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の取り組みをお願いします。

国では、感染症対策の専門家等の助言も得て、「『新しい生活様式』を踏まえた身近な公園利用のポイント」が示されています。

美緑花ボランティアのみなさんも、「新しい生活様式」に十分に心がけていただきながら、公園の利用やボランティア活動をお願いします。

(「『新しい生活様式』を踏まえた身近な公園利用のポイント」より抜粋)

新型コロナに負けない健康的なライフスタイルへ

～身近な公園利用の4つのポイント：体調、ゆずりあい、距離、手洗い～

■「新しい生活様式」の中で、今こそ公園の力が必要！

身近な公園は、みどり豊かで開放的な環境の下で、散策、遊び、休息、スポーツなど、健康的な生活に欠かせない活動を楽しめる貴重な緑のオープンスペースです。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一部の地域では、感染拡大防止策として公園全体や園内の施設を閉鎖せざるを得ない状況も生じました。

現在、「新しい生活様式」の定着が進んでいますが、感染予防のためには、一人一人の心と体の健康を保つことも重要です。感染症対策による活動制限・運動不足の長期化による影響として、ストレス蓄積、体重増加、生活習慣病の発症・悪化、腰痛・肩こり・疲労、体調不良なども指摘されてきています(コロナ禍の健康二次被害)。

新型コロナウイルスに負けない健康的なライフスタイルを支えるため、今こそ、全国約11万箇所(1人当たり約10㎡)ある公園ストックの活用が求められています。

「新しい生活様式」を心がけて公園をつかおう！…4つのポイント

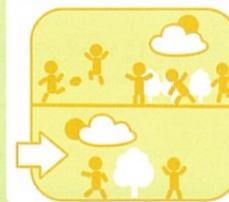
- 新型コロナウイルス感染症に備えた「新しい生活様式」の中では、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でリフレッシュすることも大切です。
- 以下の4つのポイントに気をつけ、マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用しましょう。

1. 体調が悪いときは利用を控える



- ☑ 発熱、咳、のどの痛みなど体調不良の際は外出を控えましょう

2. 時間・場所を選び、ゆずりあおう



- ☑ 混んでいると感じたら時間を変えるか別の公園を探しましょう
- ☑ 利用する時間はいつもより短めにしゆずりあいましょう

3. 人と人とのあいだをあげよう



- ☑ 他の利用者とは、できるだけ2m(最低1m)離れましょう
- ☑ 十分な距離をあげられる時は、マスクをはずしましょう

4. こまめに手洗いしよう



- ☑ みんながよく触れる場所に触ったあとは手洗いしましょう
- ☑ 家に帰ったら、まず手と顔を洗いましょう